

信 頼 性 ニ ュ ー ス

No. 123 2020年10月

発 行：日本信頼性学会
東京都新宿区西新宿 2-7-1 小田急第一生命ビル 4 階
一般財団法人日本科学技術連盟内
TEL 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842
WWWホームページ <http://www.reaj.jp/>
発行責任者：長塚豪己（編集委員会信頼性ニュース小委員長）

日本信頼性学会第 33 回秋季信頼性シンポジウム

=== 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン形式での開催といたします ===

わが国の産業製品及びシステムは、高いディペンダビリティ技術に支えられ、世界的に高い信用を得ていると思いますが、取りも直さずこれはディペンダビリティ技術に携わっている技術者、研究者あるいは管理者の、日頃の研鑽努力の賜と思います。それらの成果の発表及び意見交換を通じてその技術を更に改善し、関係者全員の技術水準を高めると共に、その技術文化を確立し、それに支えられた良い社会を築くことが重要であります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(日 時) 2020年11月6日(金) 9:00~18:00 (時間は予定です)

(会 場) オンライン開催 (使用ツール: Microsoft Teams)

<ネット接続が難しい方は、日科技連東高円寺ビル内に観覧会場を準備しますので、お申込みの際にお知らせください。新型コロナウイルス感染症対策のため、会場での観覧希望者が多数の場合は、別途調整させていただくことがございますのでご了承ください。>

(主 催) 日本信頼性学会

(後 援) 一般財団法人日本科学技術連盟

(協 賛) 特定非営利活動法人安全工学会, 公益社団法人応用物理学会, 研究・イノベーション学会*, 一般社団法人電気学会, 一般社団法人電子情報通信学会, 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会, 一般社団法人日本開発工学会*, 一般社団法人日本機械学会, 公益団法人日本経営工学会, 一般社団法人日本シミュレーション学会, 一般社団法人日本人間工学会, 一般社団法人日本品質管理学会, 一般社団法人プロジェクトマネジメント学会, IEEE Reliability Society Japan Joint Chapter <*は予定です>

(開催内容) 9:00~12:00 講演発表 (一般セッション)

12:50~13:00 会長挨拶 (門田 靖 会長)

13:00~14:00 特別講演

(新型宇宙ステーション補給機 (HTV-X) プロジェクトについてご講演いただく予定)
油谷 崇志 氏 (宇宙航空研究開発機構 有人宇宙技術部門)

14:10~19:00 講演発表 (一般セッション)

*詳細プログラムは学会 Web に掲載しております。

<https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=122>

(参加費) 正会員・賛助会員・協賛学協会会員 3,000 円, 非会員 4,000 円, 学生 1,500 円
クレジットカードでオンライン決済となります。下記 URL より 11 月 1 日までにお手続きください。

https://app.payvent.net/embedded_forms/show/5f3c8fe8d11edd4b6947287a

(発表報文集) オンライン開催のため、発表報文集につきましてはご自身で学会 Web からダウンロードをしていただくこととなります。予めご了承くださいませようお願いいたします。

(申込み) 日本信頼性学会 Web よりお申し込みください。

<https://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=122>

(問合せ先) 日本信頼性学会 事務局

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 一般財団法人日本科学技術連盟 内

電話 03-5378-9853 FAX 03-5378-9842 E-mail : reaj@juse.or.jp

日本信頼性学会 故障物性研究会

2020 年 8 月例会に引き続き、10 月例会も web 会議システム(Microsoft Teams)を活用して実施いたします。ご参加を希望の方は、10 月 20 日までに事務局 (reaj@juse.or.jp) 宛てに、必ず、御所属、御名前、メールアドレスを連絡頂けるようお願いいたします。そのメールアドレス宛てに Teams の開催案内を差し上げます。

(日 時) 2020 年 10 月 23 日 (金) 15:00~17:00

Teams 会議室は 14:30 から開設する予定です。接続テストや雑談に活用してください。

(場 所) web 会議システム (使用ツール : Microsoft Teams)

(議 題)

15:00~ 開催挨拶 (土屋英晴主査)

15:05~ 新入会員紹介、学会行事等紹介 (進行役 佐藤博之氏)

15:20~ コロナ対策関連のディスカッション (進行役 西野裕暁氏)

16:00~ AI 関連のディスカッション (進行役 斎藤 彰氏)

16:40~ 情報交換 (コミュニケーション) のお願い (味岡恒夫副主査)

ディスカッションのテーマは情報交換 (コミュニケーション) の履歴からピックアップいたしました。進行役からの事前指名で、テーマに関するコメントや資料準備のお願いがあるかもしれませんが、その際は、ご協力のほど、よろしく申し上げます。それ以外の方もテーマに関するディスカッションに入れるよう、ご準備頂ければと思います。

また、困りごと等の相談についても、事前に頂けると、ディスカッションのようすを見ながら、盛り込める可能性もありますので、連絡頂ければと思います。

【注意事項 (重要)】

- 1) 発表および資料の録画・録音・撮影は、禁止とします。法律に抵触する可能性がありますので、ご注意ください。
- 2) 研究会会員の方以外を含めた多人数での聴講は原則禁止とします。ただし、事前にオブザーバ参加の連絡を頂いた方は除きます。
- 3) 発表者以外の方は、質問するときを除き、マイクをミュートにしてください。
- 4) PC に Teams のアプリが無い場合でも、Microsoft Edge または Google Chrome であればゲストとして参加することが可能です。無理に Teams をインストールする必要はありません。

前回同様、定例会終了後に懇親会（オンライン飲み会）を開催いたします。ご参加希望の方は、定例会ご出席のご連絡の際、その旨、お知らせくださいますようお願いいたします。（事務局宛：reaj@juse.or.jp）

(連絡先) 日本信頼性学会 事務局 reaj@juse.or.jp
故障物性研究会 主査 土屋英晴 tsuchih@katch.ne.jp
副主査 味岡恒夫 tajioka@kdn.biglobe.ne.jp

日本信頼性学会 Lcc (Life cycle costing) 研究会

Lcc (Life cycle costing) 研究会では、異なる専門分野やバックグラウンドを持つ約 10 名の研究会メンバーで活動を行っています。年に 5 回の例会開催を活動の基本としています。2020 年度からの新しい取り組みとして、土曜日開催の推進と、Zoom を用いた研究会の実施が挙げられます。新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、当面の間は、研究会は原則として Zoom での開催といたします。

現在は、Lcc の研究を進めるうえで有用と考えられる IEC 60300-3-12 (Dependability management - Part 3-12: Application guide - Integrated logistic support) の検討を行っています。研究成果を春季・秋季信頼性シンポジウム等で発表していく予定です。

本研究会にご関心をお持ちの場合には、ぜひまずは Zoom ミーティングルームにアクセスしていただき、ご見学いただければ幸いです。主査（中島）宛に参加ご希望の旨をメールでご連絡ください。折り返し、Zoom ミーティングルームの URL とパスワードをお知らせいたします。

(日 時) 2020 年 11 月 14 日 (土) 14:00～16:00 (Zoom を使用したオンライン会議)
(検討内容) IEC 60300-3-12 (Dependability management - Part 3-12: Application guide - Integrated logistic support) について、特にLife Cycle Costingとの関連を意識しながら検討していきます。
(連絡先) 研究会主査 中島洋行氏 hiroyuki.nakajima@meisei-u.ac.jp
詳細は、 https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45 よりご参照ください。

第 42 回安全工学セミナー

(日 時) 2020 年 10 月 22 日 (木) ～23 日 (金) 危険現象講座
2020 年 11 月 11 日 (水) ～12 日 (木) プラント安全講座
2021 年 1 月 28 日 (木) ～29 日 (金) 安全マネジメント講座
(場 所) 全講座、オンライン開催 (Webex)
(主 催) 安全工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合せ先) 特定非営利活動法人安全工学会
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 アロマビル 6 階
TEL03-6206-2840 FAX03-6206-2848
お申込み用 E-mail : moushikomi@jsse.or.jp
お問合せ用 E-mail : jsse-2004@nifty.com
詳細は、 <https://www.jsse.or.jp/Events> よりご参照ください。

2020 年度ソフトウェアテストシンポジウム (JaSST' 19 -20)

- (日 時) 2020 年 10 月 26 日 (月)
(場 所) 全日, オンライン開催
(主 催) ソフトウェアテスト技術振興協会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合せ) 特定非営利活動法人 ソフトウェアテスト技術振興協会 (ASTER) 事務局
〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10 ユニゾ芝二丁目ビル 7F
TEL03-5444-7601 FAX03-5444-8095 E-mail : query@jasst.jp
詳細は, <http://jasst.jp/> よりご参照ください.

第 11 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム

マイクロ・ナノ工学部門では、マイクロ・ナノメートルの領域における工学・理学に機械工学がさらなる主体的貢献を行うことを目的とし、部門大会として「第 11 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム」を開催いたします。第 10 回マイクロ・ナノ工学シンポジウムでは 140 件以上の発表があり、同時開催となる電気学会センサ・マイクロマシン部門主催第 36 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム、応用物理学会集積化MEMS 技術研究会主催第 11 回「集積化 MEMS シンポジウム」、化学とマイクロ・ナノシステム学会主催 第 40 回研究会、ならびにエレクトロニクス実装学会および電子情報通信学会との連携セッションと併せ、1000 名以上の研究者・技術者が参加しました。マイクロ・ナノ工学シンポジウムに参加登録されますと、これらの同時開催シンポジウム、セッションの講演、行事に参加できます。一般講演を全てオーラル発表としており、リアルタイムとオンデマンドいずれかのオンライン発表になります。(発表方法は採択通知と併せてご連絡いたします。実行委員会に一任願います。) マイクロ・ナノ工学部門はもちろん、他学会、他分野の研究者・技術者とのより一層密な交流ができる場となっております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

- (日 時) 2020 年 10 月 26 日 (月) ~28 日 (水)
(場 所) オンライン開催
(主 催) 日本機械学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合せ) 第 11 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム実行委員会
実行委員長：大津 資大 氏 (京都先端科学大学)
プログラム委員長：徳増 崇 氏 (東北大学)
実行委員会事務局：日本機械学会 担当職員 大通 千晴 氏
E-mail : mnm2020@jsme.or.jp
詳細は, <https://www.jsme.or.jp/conference/mnm2020/> よりご参照ください.

第 37 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム

「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウムは、センサ・マイクロマシン技術のさらなる発展を目標に、学・協会を超えた研究グループ間の情報交換、研究成果およびアイデアの討議の場として開催される、当該分野における日本最大のシンポジウムです。

会期中は、日本機械学会マイクロ・ナノ工学部門主催の「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」、応用物理学会集積化 MEMS 技術研究会主催の「集積化 MEMS シンポジウム」、化学とマイクロ・ナノシステム学会主催の研究会が同時開催されます。またエレクトロニクス実装学会との連携セッションも開催されます。本シンポジウムに参加登録すると、これらの同時開催シンポジウム・セッションにも参加することができます。

一般投稿に加え、魅力的な基調講演、テクニカルツアー、技術展示、交流会なども予定しております。皆様からの積極的なご参加をお待ちしております。

(日 時) 2020 年 10 月 26 日 (月) ~28 日 (水)

(場 所) オンライン開催

(主 催) 電気学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) 「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム事務局
株式会社セミコンダクタポータル

TEL03-6807-3970 FAX03-6807-3960

E-mail : sensorsympo_2020@semiconportal.com

詳細は、 http://www.sensorsymposium.org/index_j.html よりご参照ください。

経営情報学会 2020 年全国研究発表大会 Society5.0 とその先へ –ICT で迎える新しい日常–

ICT の高度な活用によって、実現する新しい社会として Society 5.0 が提案されました。日本の抱えている高齢化社会、ホワイトカラーの生産性向上などの課題を解決することが目的でした。

しかしながら、今春以降の新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、「新しい日常」という社会生活が提案されています。感染の一時的な収束を見たとしても、当面「新しい日常」が求められます。企業においてはテレワーク、大学においては遠隔授業など、ICT を活用した日常が展開されています。Society 5.0 で目指したものと、必ずしも同じではありませんが、一気に ICT を基盤とする社会に変革することになりました。

今回の研究発表大会では、この急激な社会変革の経過と今後を考えたいと思います。

(日 時) 2020 年 11 月 7 日 (土) ~8 日 (日)

(場 所) オンライン開催

(主 催) 経営情報学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) 一般社団法人経営情報学会

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター (株)国際文献社 内

TEL03-6824-9379 FAX03-5227-8631 E-mail : jasmin-post@bunken.co.jp

詳細は、 http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_taikai/2020_fall/index.html よりご参照ください。

第 21 回「安全・安心のための管理技術と社会環境」ワークショップ

社会の変化と人の育成—学習機会の減少, 過酷な状況への対応, 自動化の進展がもたらすもの—

エネルギー, 運輸, 医療などの社会基盤分野において安全・安心を確保するためには, ハードの健全性だけでなく, ヒューマンファクターや組織のマネジメントなどのソフト面にも目を配ることが必要である。しかし, 多くの研究が行われてきたにもかかわらず, ソフト面に起因する事故・トラブルが少なくない。本シンポジウムは, 安全・安心のための管理技術と社会環境に関する研究の現状と課題, 事業者と規制当局の関連する事項の実施状況と課題などを持ち寄り, 関係者で認識を共有した上で, 行うべき研究の課題や方向性, 事業者や規制当局が実施すべき事項などを充実するための手がかりを得たいという思いで, ヒューマンファクター, 品質マネジメント, 社会技術の3つの学問分野の専門家が集まり, 平成19年3月以来継続的に開催してきた。

21回目となる今回は, 「社会の変化と人の育成」をテーマに取り上げる。エネルギー分野では, 原子力発電所が再稼働できる状況になりつつあるが, 各電力事業者は運転停止が長期化していることから, 実際の運転経験が無い運転員が増えてきており, どのように運転スキルを維持・育成するかが課題となっている。また, 本格的にIoT時代を迎え, 脅威の完全な除去は難しいという考え方に基づいた Safety-II の安全方策が注目されており, 過酷な状況に適切に対応するための訓練の在り方の工夫が求められている。さらに, 車の運転も自動化が進展してきており, 高度自動化時代におけるヒューマンファクターのあり方も議論になっている。

そこで, 本ワークショップでは, 異なった領域の実務家・専門家からの事例発表をいただいた上でパネルディスカッションを行い, 社会が大きく変化する中, 人の育成において何が難しさになっているのか, それらの難しさを克服する上でどのような取り組みが求められるのか, その実践に向けて社会としてどのような研究・検討を行っていく必要があるのかを明らかにしたい。

(日 時) 2020年11月14日(土)

(場 所) Webex Event によるオンライン開催

(主 催) 日本原子力学会 社会・環境部会, 日本原子力学会 ヒューマン・マシン・システム研究会, 日本品質管理学会, 日本人間工学会 安全人間工学委員会

(後 援) 日本信頼性学会 他

(参加費) 無料 (後日作成の報告書(pdf)をご希望の方は1冊1,000円で入手できます)

(定 員) 300名

(申込先) 以下のURLより11月7日(土)17:00までにお申込ください。

<http://www.jsqc.org/q/news/2020/11/XX/orderXXX/order.html>

(問合先) 一般社団法人日本品質管理学会

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1 (一財) 日本科学技術連盟内

TEL03-5378-1506 FAX03-5378-1507 E-mail: apply@jsqc.org

詳細は, <https://www.reaj.jp/pdf/related/2020/Workshop21st.pdf> よりご参照ください。

第 40 回ナノテストニングシンポジウム (NANOTS2020)

(日 時) 2020年11月16日(月)~18日(水)

(場 所) 国際ファッションセンター KFC Hall (東京都墨田区横網 1-6-1)

(主 催) ナノテストニング学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合先) ナノテスティング学会 事務局 御堂義博氏, 中前幸治氏
〒565-0871 吹田市山田丘 1-5 大阪大学大学院 情報科学研究科
情報システム工学専攻 集積システム診断学講座内
TEL06-6879-7813 FAX06-6879-7812 E-mail : NANOTS@ist.osaka-u.ac.jp
詳細は, <http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/> よりご参照ください.

2020 第 30 回 RCJ 信頼性シンポジウム

RCJ 信頼性シンポジウムは, ESD 現象と ESD 対策, 及び電子デバイス・電子部品信頼性に特化したシンポジウムです. 参加者募集を開始しました.

今年度は, 新型コロナの影響もありますが, 予定通り以下の日程で開催することにしました. 但し, 海外からの招待講演は取りやめ, 国内のみの講演に集約しました. また, コロナ対策として, 会場を一つにし, 密を回避します. また, シンポジウム会場での聴講が困難な人向けに, 後日ビデオ配信も考えています. 奮ってご参加頂きますようお願いいたします.

(日 時) 2020 年 11 月 17 日 (火) ~18 日 (水)
(場 所) 大田区産業プラザ (東京・蒲田) 4 階 コンベンションホール
(主 催) 日本電子部品信頼性センター
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合先) 一般財団法人日本電子部品信頼性センター RCJ 信頼性シンポジウム事務局
〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-6 カミナガビル 3 階
TEL03-5830-7601 FAX03-5830-7602 E-mail : info@rcj.or.jp
詳細は, <http://rcj.or.jp/symposium> よりご参照ください.

クオリティフォーラム 2020 (品質経営総合大会)

日科技連では 1951 年に「第 1 回デミング賞受賞記念品質管理大会」が実施されて以来, 品質意識の高揚, 品質管理活動の幅広い普及を目的に, 企業の経営者から職場第一線の方々までを対象に全国規模で様々な取り組みやイベントを開催しております.

2000 年には, 時代の要請から「サービス産業における品質管理大会」「部課長スタッフ品質管理大会」「職組長品質管理大会」を統合し, 「クオリティフォーラム」という名称のもと, 全国の企業・組織から「クオリティ」に関する事例発表を行っております.

今年は, 特別講演, 企画セッション, 一般事例発表, ならびに「日本品質奨励賞」の受賞報告講演会と充実したプログラム構成で開催準備を進めております.

企画セッションは, 多方面の業界から時代にあった品質経営に関する話題性のあるテーマの講演を計画しており, いずれも, 部課長, スタッフ, 職組長, 職場第一線の方々全てにご満足いただける講演と思われま.

一般事例発表は, 公募により厳選された改善活動を中心とした内容で, 日本を代表する企業からの発表を計画しています.

11 月は品質月間です. ぜひこの機会に本フォーラムに参加され, 他業界, 他社の品質管理活動をベンチマークされることをお勧めいたします.

(日 時) 2020 年 11 月 25 日 (水) ~27 日 (金)

(場 所) 日本教育会館 (千代田区一ツ橋 2-6-2) およびオンライン (同時開催)
(主 催) 日本科学技術連盟
(後 援) 日本信頼性学会 他
(問合せ先) 一般財団法人日本科学技術連盟 品質経営推進センター 品質経営グループ
クオリティフォーラム担当
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1
TEL03-5378-1215 FAX03-5378-9842 E-mail : tqmsemi@juse.or.jp (池田)
詳細は、 https://www.juse.jp/quality_forum/ よりご参照ください。

2020 年度第 1 回 OR セミナー「Excel ソルバーではじめる OR」

「限られた人や予算をうまく配分したい」「リスクを最小にするような投資配分を見つけないか」あるいは「多角的な視点から店舗や社員の効率性評価を行いたい」。そのような問題はオペレーションズ・リサーチ(OR)の代表的なツールであり、ビジネスにおけるキーテクノロジーの 1 つである「最適化」によってアプローチすることが可能です。ソルバーはある種の最適化を実現するソフトウェアです。高度化が進むソルバーの中にあつて、Excel ソルバーは最も身近なものであり、エントリーモデルとして相応しいものと言えます。本セミナーではオペレーションズ・リサーチ(OR)の古典的な問題を教材に、Excel ソルバーでどんなことができるのかを学びます。なお、セミナーは講義形式と演習形式を織り交ぜて行い、参加者は予め Excel(2010 以降可)をインストールしたラップトップパソコンをご用意ください。

(日 時) 2020 年 11 月 29 日 (日) 10:00~17:10
(場 所) Zoom によるオンライン開催
(主 催) 日本オペレーションズ・リサーチ学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合せ先) 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F
TEL03-3851-6100 FAX03-3851-6055 E-mail : jimukyoku@orsj.or.jp
詳細は、 <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> よりご参照ください。

第 53 回安全工学研究発表会

(日 時) 2020 年 12 月 3 日 (木) ~4 日 (金)
12 月 3 日 (木) 開催の 2020 プロセス安全シンポジウムと合同開催となります。
(場 所) Webex によるオンライン開催
(主 催) 安全工学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(問合せ先) 特定非営利活動法人安全工学会 事務局
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-5-2 アロマビル 6F
TEL03-6206-2840 E-mail : jsse-2004@nifty.com
詳細は、 <https://www.jsse.or.jp/> よりご参照ください。

第 32 回信頼性シンポジウム—安心・安全を支える信頼性工学の新展開—

近年、材料・構造物の強度や安全性、環境適合性に対する社会的要望が一段と高まっています。単に力学的な強度だけでなく、材料・構造物の幅広い機能に対する信頼性確保のための研究・技術開発が、活発に展開されています。また、材料・構造物に対する負荷については不規則な場合も多く、製品の信頼性保証の上で、信頼性工学の果たすべき役割は一段と重要になっています。本学会信頼性工学部門委員会では、昭和 52 年以来、「安全性・信頼性」を共通のバックボーンとして種々の分野の研究者・技術者が一堂に会し、研究討論や情報交換を行う場を提供してきました。多数の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

なお、平成 17 年からは International Workshop を併設し、国際的な視野から当該分野の最新情報を提供しておりましたが、今回は新型コロナウイルス感染状況を考慮して International Workshop は中止となります。

(日 時) 2020 年 12 月 5 日 (土)

(場 所) Zoom によるオンライン開催

(主 催) 日本材料学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) 公益社団法人日本材料学会

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101

TEL075-761-5321 E-mail : RESYMPO2020@jsms.jp

詳細は、http://www.jsms.jp/index_4.html よりご参照ください。

No.20-83 特別講演会 国際規格対応 安全入門ゼミナール 2020 安全の基礎を学ぶ (欧州 CE マーキング)

欧州では、機械安全の安全要求の標準化が ISO,IEC を中心に進められており、わが国でも日本工業規格(JIS)として発行されている。機械・機器メーカーは仕向け地で使用されている、機械安全の標準に従って機械を設計する必要があるが、国際標準の内容の理解・解釈に時間を要している。また、仕向け地で受け入れられるのか心配であるなどの声が機械メーカーから寄せられている。

当特別講演会では、機械安全設計を実施する際にまず初めに理解しておくべき点を、国際標準を用いた評価実務者により解説を行う。今回の安全入門ゼミナールは、これまで開催してきた冬季、夏季講習会よりもずっと導入時点で不安に思う部分や難しいところ、それに、知っておくと楽ができるところに重点を置いて解説している。よって、対象受講者は新担当や新しく入社されたばかりで国際標準対応(機械、電気、制御)を新たに始められる方を対象としています。

(日 時) 2020 年 12 月 18 日 (金) 13:00~15:05

(場 所) Web 会議システム Zoom

(主 催) 日本機械学会

(協 賛) 日本信頼性学会 他

(問合せ先) 一般社団法人日本機械学会 総務グループ 滝本氏

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5 階

TEL03-5360-3510 FAX06-5360-3510 E-mail : takimoto@jsme.or.jp

詳細は、 <https://www.jsme.or.jp/event/20-83/> よりご参照ください。

The 6th World Conference on Production and Operations Management - P&OM Nara 2021

(日 時) 2021年9月7日(火)～10日(金)
(主 催) オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会
(協 賛) 日本信頼性学会 他
(会 場) 奈良春日野国際フォーラム (奈良市春日野町 101)
(テーマ) P&OM and Strategy In the Era of Technological Revolution
詳細は、 <https://jomsa.org/worldpom/> よりご参照ください。

11th International Association for the Advancement of Space Safety (IAASS) Conference -MANAGING RISK IN SPACE-

(日 時) 2021年10月26日(火)～28日(木)
(会 場) 大阪国際会議場
(主 催) IAASS, JAXA
(問合先) 【IAASS】 Tommaso Sgobba (English)
Executive Director Kapteynstraat 1
2201BB Noordwijk The Netherlands
Phone:+31(0)712020023 Mob.:+31(0)643552918 Email: iaass.president@gmail.com
【JAXA】 Tetsuya Nakano (Japanese) 中野 哲也氏 (日本語)
Director, System Safety Unit Safety and Mission Assurance Department
2-1-1 Sengen, Tsukuba-shi, Ibaraki 305-8505 Japan
Phone/Mob: +81-50-3362-7001 Email: nakano.tetsuya@jaxa.j
詳細は、 <http://iaassconference2021.space-safety.org/> よりご参照ください。

行事予定 下線は本学会主催行事

名 称	開催地	開催日	申込	参 照*
<u>故障物性研究会</u>	日科技連東高円寺 オンライン開催	2020/10/23		https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=72
第 42 回安全工学セミナー	オンライン開催	2020.10/22-23 2020/11.11-12 20201/1/28-29		https://www.jsse.or.jp/Events
2020 年度ソフトウェアテストシンポジウム	オンライン開催	2020/10/26		http://jasst.jp/
第 11 回マイクロ・ナノ工学シンポジウム	オンライン開催	2020/10/26-28		https://www.jsme.or.jp/conference/mnm2020/
第 37 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム	オンライン開催	2020/10/26-28		http://www.sensorsymposium.org/

第 33 回秋季信頼性シンポジウム	オンライン開催	2020/11/6	9/30	http://www.reaj.jp/modules/eguide/event.php?eid=121
経営情報学会 2020 年全国研究発表大会 Society5.0 とその先へ ーICT で迎える新しい日常ー	オンライン開催	2020/11/7-8		http://www.jasmin.jp/activity/zenkoku_taikai/2020_fall/index.html
Lcc 研究会	オンライン開催	2020/11/14		https://www.reaj.jp/modules/pico/index.php?content_id=45
第 21 回「安全・安心のための管理技術と社会環境」ワークショップ 社会の変化と人の育成	オンライン開催	2020/11/14		https://www.reaj.jp/pdf/related/2020/Workshop21st.pdf
第 40 回ナノテストングシンポジウム	国際ファッションセンター/墨田区	2020/11/16-18		http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/
第 30 回 RCJ 信頼性シンポジウム	産業プラザ 大田区	2020/11/17-18		http://rcj.or.jp/symposium
クオリティフォーラム 2020 (品質経営総合大会)	日本教育会館 /千代田区 オンライン	2020/11/25-27		https://www.juse.jp/quality_forum/
2020 年度第 1 回 OR セミナー 「Excel ソルバーではじめる OR」	オンライン開催	2020/11/29		http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html
日科技連 第 110 回品質管理シンポジウム	大磯プリンスホテル/大磯 オンライン	2020/12/3-5		https://www.juse.jp/qcs/
第 32 回信頼性シンポジウム	オンライン開催	2020/12/5		http://www.jsms.jp/index_4.html
NO.20-83 特別講演会 国際規格対応 安全入門 ゼミナール 2020	オンライン開催	2020/12/18		https://www.jsme.or.jp/event/20-83/
The 8th International Conference on Industrial Engineering and Applications (ICIEA 2021)	京都(4/23-26) 広島(4/27-29) オンライン	2021/4/23-29		http://iciea.org/
日科技連 第 111 回品質管理シンポジウム	大磯プリンスホテル/大磯 オンライン	2021/6/3-5		https://www.juse.jp/qcs/
The 6th World Conference on Production and Operations Management – P&OM Nara 2021	奈良春日野国際フォーラム/奈良市	2021/9/7-10		https://jomsa.org/worldpom/
11 th IAASS Conference	大阪国際会議場 大阪市北区	2021/10/26-28		http://iaassconference2021.space-safety.org/